

4 既設大学等の状況

大学の名称	中部大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
工学部								愛知県春日井市 松本町1200
機械工学科	4	160	2	644	学士 (工学)	1.16	昭和39年度	
電気システム工学科	4	80	2	324	学士 (工学)	1.15	昭和39年度	
都市建設工学科	4	60	2	244	学士 (工学)	1.05	昭和39年度	
建築学科	4	110	2	444	学士 (工学)	1.16	昭和39年度	
電子情報工学科	4	80	2	324	学士 (工学)	1.18	昭和41年度	
応用化学科	4	90	2	364	学士 (工学)	1.13	昭和41年度	
情報工学科	4	120	2	484	学士 (工学)	1.20	平成12年度	
ロボット理工学科	4	80	2	160	学士 (工学)	1.08	平成26年度	
経営情報学部								
経営情報学科	4	110	2	444	学士 (経営情報学)	1.12	昭和59年度	
経営学科	4	110	2	444	学士 (経営情報学)	1.19	平成14年度	
経営会計学科	4	80	2	324	学士 (経営情報学)	0.96	平成23年度	
国際関係学部								
国際関係学科	4	50	2	204	学士 (国際学)	1.31	昭和59年度	
国際文化学科	4	50	2	204	学士 (国際学)	1.23	昭和59年度	
中国語中国関係学科	4	40	1	162	学士 (国際学)	0.38	平成21年度	
人文学部								
日本語日本文化学科	4	80	2	314	学士 (人文学)	1.07	平成10年度	
英語英米文化学科	4	70	2	284	学士 (人文学)	1.05	平成10年度	
コミュニケーション学科	4	70	2	284	学士 (人文学)	1.01	平成10年度	
心理学科	4	90	2	344	学士 (人文学)	1.09	平成14年度	
歴史地理学科	4	90	2	344	学士 (人文学)	1.10	平成16年度	
応用生物学部								
応用生物化学科	4	110	2	444	学士 (応用生物学)	1.07	平成13年度	
環境生物科学科	4	110	2	444	学士 (応用生物学)	1.11	平成13年度	
食品栄養科学科	4	140	2	484	—	1.13	—	
食品栄養科学専攻	4	60	2	244	学士 (応用生物学)	1.17	平成17年度	
管理栄養科学専攻	4	80	—	240	学士 (応用生物学)	1.12	平成22年度	
生命健康科学部								
生命医科学科	4	60	—	240	学士 (生命医科学)	1.19	平成18年度	
保健看護学科	4	100	—	400	学士 (看護学)	1.08	平成18年度	

理学療法学科	4	40	—	160	学士 (理学療法)	1.24	平成22年度		
作業療法学科	4	40	—	160	学士 (作業療法)	1.15	平成22年度		
臨床工学科	4	40	—	160	学士 (臨床工学)	1.16	平成22年度		
スポーツ保健医療学科	4	80	—	280	学士 (スポーツ保健医療)	1.25	平成23年度		
現代教育学部									
幼児教育学科	4	80	2	324	学士 (教育学)	1.10	平成20年度		
児童教育学科	4	80	2	324	学士 (教育学)	1.21	平成20年度		
大学の名称	中部大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍		愛知県春日井市 松本町1200	
工学研究科									
機械工学専攻									
(博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.40	昭和48年度		
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.08	昭和48年度		
電気電子工学専攻									
(博士前期課程)	2	18	—	36	修士 (工学)	0.94	昭和48年度		
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.25	昭和48年度		
建設工学専攻									
(博士前期課程)	2	16	—	32	修士 (工学)	0.93	昭和51年度		
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.08	昭和51年度		
応用化学専攻									
(博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	1.35	昭和48年度		
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.33	昭和51年度		
情報工学専攻									
(博士前期課程)	2	16	—	32	修士 (工学)	1.40	平成16年度		
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.25	平成16年度		
創造エネルギー理工学専攻									
(修士課程)	2	6	—	12	修士 (工学)	0.41	平成26年度		
経営情報学研究科									
経営情報学専攻									
(博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (経営情報学)	0.00	平成8年度		
(博士後期課程)	3	3	—	9	博士 (経営情報学)	0.00	平成10年度		
経営学専攻									
(修士課程)	2	20	—	40	修士 (経営学)	0.15	平成18年度		
国際人間学研究科									
国際関係学専攻									
(博士前期課程)	2	4	—	8	修士 (国際関係学)	0.25	平成16年度		
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士 (国際関係学)	0.83	平成16年度		

言語文化専攻								
(博士前期課程)	2	4	—	8	修士 (言語文化学)	0.75	平成16年度	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士 (言語文化学)	0.16	平成16年度	
心理学専攻								
(博士前期課程)	2	4	—	8	修士 (心理学)	0.00	平成16年度	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士 (心理学)	0.16	平成16年度	
歴史学・地理学専攻								
(博士前期課程)	2	4	—	8	修士 (歴史学)	0.12	平成20年度	
(博士後期課程)	3	2	—	6	修士 (地理学) 博士 (歴史学) 博士 (地理学)	0.16	平成22年度	
応用生物学研究科								
応用生物学専攻								
(博士前期課程)	2	24	—	48	修士 (応用生物学)	0.85	平成17年度	
(博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (応用生物学)	0.38	平成19年度	
生命健康科学研究科								
生命医科学専攻								
(博士前期課程)	2	12	—	24	修士 (生命医科学)	0.37	平成23年度	
(博士後期課程)	3	3	—	9	博士 (生命医科学)	0.55	平成25年度	
看護学専攻								
(修士課程)	2	6	—	12	修士 (看護学)	0.66	平成23年度	
リハビリテーション学専攻								
(修士課程)	2	6	—	12	修士(リハビリ テーション学)	0.49	平成26年度	
教育学研究科								
教育学専攻								
(修士課程)	2	12	—	24	修士 (教育学)	0.16	平成24年度	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。